

令和 7 年 3 月

湯 梨 浜 町 議 会 定 例 会

令和 7 年度

一般会計

当初予算参考資料
(歳出予算 事業概要書)

東 伯 郡 湯 梨 浜 町
【議会事務局】

令和7年度 一般会計

当初予算参考資料 目次

歳出予算

款	項	ページ
1. 議会費		
	1. 議会費	1
2. 総務費		
	7. 監査委員費	3

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	01	議会費	項	01	議会費	目	
事業	大	0001 議員人件費	(簡略番号：000004)				
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	未設定		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分	議会費			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】議員10人分（改選後12人予定）の報酬・期末手当・議員共済会経費を計上するもの。令和7年4月30日から議員報酬条例の一部改正が施行となり、各職の報酬額を増額する。（議長332千円（+1千円）、副議長253千円（+13千円）、委員長246千円（+14千円）、議員238千円（+14千円））

【事業の必要性】住民の行政需要に的確に対応し、執行機関に対するチェック機能と住民の声に応える政策立案機能を発揮するため、適正・円滑な議会運営と充実した議会審議によりその責務を遂行するため必要である。

- ## 2. 根拠法令

地方自治法第6章議会(第89条～第138条の2)、町議会の議員の議員報酬及び旅費に関する条例、町議会議員の議員報酬等の特例に関する条例

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】「共に支え合う 町民が主役のまちづくり」(住民参画社会の推進)

【SDGs目標】 No. 11「住み続けられるまちづくりを」

【第4次ゆりはま男女共同参画プラン】重点目標2

「地域・社会活動における女性の活躍推進」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】議員10人分(改選後12人予定)の報酬・期末手当・議員共済会経費を計上するもの。令和7年4月30日より議員報酬条例の一部改正が施行となり、各職の報酬額を増額する。(議長332千円(+1千円)、副議長253千円(+13千円)、委員長246千円(+14千円)、議員238千円(+14千円))

【事業の効果】本町行政・議会運営の推進が図られる。

【令和6年度評価】 期末手当の支給率アップの改定により、議員のモチベーションアップにつながった。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】55,052千円

1 議会費		所属 0101011200-0000		議会事務局	
区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	55,052	53,828	1,224	46,071	51,446
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	55,052	53,828	1,224	46,071

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	35,362	35,362	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	12,408	12,408	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	7,282	7,282	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	55.052	55.052

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		
			38

01款	01項	01目	000100000	事業	議員人件費
-----	-----	-----	-----------	----	-------

令和 7年度 001 一般会計
現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	01	議会費	項	01	議会費	目	
事業	大	0010 議会経常管理費				(簡略番号：000038)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分	議会費		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】町議会の活動を広く町民の方へ周知するため、議会だよりで広報。また、ホームページに会議録や議会日程、議決結果、委員会の会議動画を掲載するなど、情報公開に努める。全国市町村国際文化研修所における議員研修の受講、また各委員会で、県外先進地の地方議会の事例や議会運営、議会広報編集に関する事務調査を行う。議会関係で必要な場合に、情報公開・個人情報保護審査会の審査会を実施する。(審査会については県に委託)

【事業の必要性】議会だよりなどの媒体により情報公開を推進し、研修受講や先進地調査を行い、時代に合った知識を身につけ、議員としての資質向上を図ることにより、今後の本町行政・議会運営の発展に寄与するため必要である。

2. 根拠法令

地方自治法第6章議会（第89条～第138条の2）、湯梨浜町議会委員会条例、湯梨浜町議会会議規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり(住民参画社会の推進)
【SDGs目標】No.11 住み続けられるまちづくりを

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】町民にわかりやすい広報紙づくり、町ホームページの活用による会議録等の情報公開を推進。先進地の地方議会の事例や議会運営、議会広報編集に関する調査の実施。ペーパーレスによる会議の推進を実施していく。

【事業の効果】今後の本町行政・議会運営の発展に寄与することができる。

【令和6年度評価】議会だよりはより町民に理解してもらいやすい内容を目指し作成を行った。町ホームページで定例会・臨時会の会議録の公開、町ホームページ毎月更新、TCCの活用など情報公開を推進し、議会活動を分かりやすく町民に紹介した。意見交換会では町及び町議会の発展に資する機会として、町制20周年の振り返りや翌年度の町議員選挙に向けて町民と意見を交わした。

6. 財源の説明

【一般財源】14,486千円

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	14,486	12,236	2,250	11,778	11,373
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	14,486	12,236	2,250	11,778

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	2,083	2,083	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	795	795	18 負担金、補助及び交付金	322	322
04 共済費	508	508	19 扶助費		
05 災害補償費	1	1	20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	2,544	2,544	23 投資及び出資金		
09 交際費	230	230	24 積立金		
10 需用費	2,347	2,347	25 寄附金		
11 役務費	50	50	26 公課費		
12 委託料	4,527	4,527	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	1,079	1,079	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	14,486	14,486

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節 細節			
				38

01款 01項 01目 001000000事業 議会経常管理費

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	07	監査委員費	目	
事業	大	0001	監査委員報酬			(簡略番号：004327)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分	総一監査委員費		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】時代の流れとともに変遷する監査制度と、行政事務事業の執行に対する監査の重要性に鑑み、時代に即した監査を実施し、適正な監査執行を行う。
代表監査1人、議選監査1人の報酬であり、昨年度（R6.4.1）から報酬を増額している。（代表監査50,900千円(+200円)、議選監査36,500円(+2,200円)）
【事業の必要性】円滑かつ適正な監査執行を行うため必要である。
2. 根拠法令
地方自治法第7章第3節（委員会及び委員）第5款（監査委員）第195条～第202条、湯梨浜町監査委員条例、湯梨浜町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例
3. 用地の状況
4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり（健全な財政運営の推進）
【SDGs目標】No.12 つくる責任つかう責任
5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】代表監査1人、議選監査1人の報酬であり、昨年度（R6.4.1）から報酬を増額したもの。（代表監査50,900千円(+200円)、議選監査36,500円(+2,200円)）
【事業の効果】時代の流れとともに変遷する監査制度と、行政事務事業の執行に対する監査の重要性に鑑み、時代に即した監査を実施し、適正な監査執行を行うことができる。
【令和6年度評価】例月出納検査、定期監査、決算監査等を行うことにより、公正かつ効率的な自治行政の確立に寄与できた。
6. 財源の説明
【一般財源】1,049千円

1 監査委員費		所屬	0101011200-0000	議会事務局		
	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
財源内訳	事業費	1,049	1,043	6	1,049	1,020
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	1,049	1,043	6	1,049	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	1, 049	1, 049	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1, 049	1, 049

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

02款	07項	01目	000100000	事業	監查委員報酬
-----	-----	-----	-----------	----	--------

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	07	監査委員費	目	
事業	大	0010	監査経常経費			(簡略番号: 004331)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常の経費			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分	総一監査委員費		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】時代の流れとともに変遷する監査制度と、行政事務事業の執行に対する監査の重要性に鑑み、時代に即した監査の実施とそのノウハウ取得のため、全国研修及び鳥取県監査委員協議会研修等へ積極的に参加し、適正な監査執行に資する。
【事業の必要性】町村監査委員全国研修に参加し、監査委員としての資質の向上を図り、円滑かつ適正な監査執行に資するため必要である。
2. 根拠法令
地方自治法第7章第3節(委員会及び委員)第5款(監査委員)第195条～第202条、湯梨浜町監査委員条例
3. 用地の状況
4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり(健全な財政運営の推進)
【SDGs目標】No.12 つくる責任つかう責任
5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】地方自治体において、その重要性和責務が問われる監査事務に関する研修を行う。
【事業の効果】より公正で合理的かつ能率的な行政運営の確保が図れるよう、監査委員の指摘・指導能力の向上に努めることができる。
【令和6年度評価】監査委員が全国研修、鳥取県監査委員協議会研修会等に参加し、職務遂行に必要な知識・情報を習得し、例月出納検査、定期監査等に活かされた。今後さらに研修を深め、共通課題等について他町との情報交換を重ねていき、公正かつ効率的な自治行政の確立に寄与していく必要がある。
6. 財源の説明
【一般財源】243千円

1 監査委員費		所属 0101011200-0000	議会事務局		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	243	161	82	117	79
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	243	161	82	117

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	212	212	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	30	30	25 寄附金		
11 役務費	1	1	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	243	243

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		
			69

02款	07項	01目	001000000	事業	監查經常經費
-----	-----	-----	-----------	----	--------